

授業科目 介護過程 II

【担当教員名】 岡田 史		対象学年	2	対象学科	社会（介護福祉コース必修）
		開講時期	前期	必修選択	選択
		単位数	1	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
○	◎	◎	◎	◎	
【概要・一般目標：G10】 他の科目で学習した知識や技術を統合して、介護過程を展開し、介護計画を立案し、適切な介護サービスの提供ができる能力を養う。 ○介護過程の意義、展開について理解する					
【学習目標・行動目標：SB0】 1 介護過程の意義と目的を理解することができる。 2 情報を収集し分析する手法を理解することができる。 3 情報を統合しニーズを導き出し目標を設定することができる。 4 ケアプラン作成の流れを理解することができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	介護過程の意義と目的			1	講義
2	情報の収集＝様々な状況におかれている人の生活を理解する（認知症）			2	演習
3	情報の収集＝様々な状況におかれている人の生活を理解する（認知症）			2	演習
4	情報の収集＝様々な状況におかれている人の生活を理解する（パーキンソン病等）			2	演習
5	情報の収集＝様々な状況におかれている人の生活を理解する（パーキンソン病等）			2	演習
6	情報の収集＝様々な状況におかれている人の生活を理解する（パーキンソン病等）			2	演習
7	情報の収集＝様々な状況におかれている人の介護過程を考える			3	演習
8	情報の収集＝様々な状況におかれている人の介護過程を考える			3	演習
9	情報の収集＝様々な状況におかれている人の介護過程を考える			3	演習
10	情報の収集＝様々な状況におかれている人の介護過程を考える			3	演習
11	情報の収集＝様々な状況におかれている人の介護過程を考える			3	演習
12	介護過程の展開			4	演習
13	介護過程の展開			4	演習
14	介護過程の展開			4	演習
15	介護過程の展開			4	演習
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 レポート、出席状況、授業態度等で総合的に評価する。			【履修上の留意点】		